

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和05年09月12日

計画の名称	八重瀬町宅地耐震化推進事業（防災・安全）													
計画の期間	令和04年度～令和04年度（1年間）								重点配分対象の該当	○				
交付対象	八重瀬町													
計画の目標	大地震時等による被害を未然に防ぐため、大規模盛土造成地の変動予測調査等を実施し、市街地の防災性の向上を図る。													
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		17	A	17	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 $C / (A + B + C + D)$	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
1	大規模盛土造成地の変動予測調査等を実施する。 大規模盛土造成地の変動予測調査結果等を公表した箇所数。 優先度の高い可能性がある盛土造成地において地盤調査結果等を公表した箇所数	0箇所	0箇所	1箇所

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業																			
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R04	R05	R06	R07	R08			
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
市街地整備事業	A13-001	宅地耐震	沖縄	八重瀬町	直接	八重瀬町	-	-	大規模盛土造成地の変動 予測調査 富盛地区	変動予測調査	八重瀬町						17	-	
											小計						17		
											合計						17		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
大規模盛土造成地変動予測調査業務目的を十分に把握したうえで、管理技術者や関係機関等との協議を行い実施した。	令和4年6月2日～令和5年2月3日
	公表の方法
	八重瀬町のホームページ（都市整備課）にて公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	大規模盛土造成地の変動予測調査等を実施するにあたり、第一次スクリーニングにて水の出水跡が多く確認されたため、当該事業を行うことで安全性の確認を行った。結果として、当該盛土は地震時の安全率を上回ることが確認されたため、大規模地震時に滑動崩落を引き起こす可能性は低いものと考えられる。また、滑動崩落を示唆するような変状は確認されておらず、現状では安定しているものと考えられる。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
ひな壇擁壁に水の出水跡が認められることから、定期的な監視や異常時（豪雨や地震後）の監視によって安全確認を行う。	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	1	
	最終 目標値	1箇所
	最終 実績値	1箇所